

資料館企画展

7月15日 本別空襲を伝える ～ジャーナリストが見た世界の戦場～

山本美香氏 略歴

1967 年 北海道帯広市に生まれ、山梨県都留市に育つ。「美香」という名前は、帯広の春に咲き乱れる美しい花とその香りに感動した父が命名したといわれる。

1990 年 都留文科大学英文学科卒業。朝日ニュースターに入社。報道記者、ディレクターとしてニュース、ドキュメンタリー番組を制作。

1996 年 ジャパンプレスに所属。コソボなど世界の紛争地を取材する。

2001 年 アメリカで同時多発テロ事件が発生した際に、対テロの攻撃を受けたアフガニスタンで取材を続ける。

2003 年 空爆下のバクダッドから連日テレビレポートを続け、イラク戦争報道でボーン・上田記念国際記者賞特別賞を受賞。

2012 年 8 月 20 日 シリア内戦の取材中、アレップにて銃撃を受け、逝去。山梨県都留市より市民栄誉賞を授与される。

1945 年 7 月 15 日に本別町は空襲の被害を受けました。終戦後 80 年を迎えますが、世界では今なお戦争・紛争が絶えません。山本美香氏が世界の戦場を巡り、撮影された貴重な写真をお借りし、展示いたします。平和の尊さについてももう一度考えてみませんか？（右写真は不発弾で両足を失ったコソボの少年）



開催期間

2025 年 7 月 1 日(火) ～ 8 月 31 日(日)

会場

本別町歴史民俗資料館

休館日

月曜日

開館時間

(火)～(日) 9:00～16:00

〔展示内容〕

- ◆本別空襲の資料（写真、実物）
- ◆山本美香氏が撮影した世界の戦場写真

〔お問い合わせ〕

本別町歴史民俗資料館（本別町図書館西隣）

〒089-3334 北海道中川郡本別町北 2 丁目

TEL 0156-22-2141（内線 410）

主催／本別町教育委員会（ほんべつ学びの日祈風事業）

協力／山本美香記念財団

入場
無料

〔関連事業〕

7・15 忘れないプロジェクト
移動展@中央公民館

本別空襲の日、7 月 15 日に撮影した写真を皆さんから募集する「7・15 忘れないプロジェクト@ほんべつ」。2024 年に寄せられた写真を公民館ロビーに展示します。

◆と き 7 月 1 日(火)～7 月 31 日(木)

◆ところ 本別町中央公民館玄関ロビー
(本別町北 1 丁目 0156-22-5111)

主催／本別町歴史民俗資料館友の会

自家用車等でご来館の方は、恐れ入りますが役場前駐車場をご利用願います